

奈良県における取組

南部・東部地域における、町村が行う公設民営のオーベルジュ整備に対して支援を行い、奈良県立 なら食と農の魅力創造国際大学校（通称：NAFIC）と連携して、一体的な地域活性化を推進する。

※ オーベルジュとはフランス語で、地元ならではの食材を味わえる宿泊施設を備えたレストラン

“ぐるっとオーベルジュ”構想の推進

● スケジュール

H29～

基本計画に基づき実施設計、敷地調査、整備工事の実施

H31～

オーベルジュ運営開始（公設民営）

● 期待される効果

- ・奈良県南部・東部地域等への滞在周遊型観光の展開（地域の宿泊客数、観光入込客数の増加）
- ・地元農産物の生産拡大、加工品開発等関連産業の振興による産業興し

【関係市町村】 曽爾村、御杖村、大淀町、天川村、野迫川村

国にお願いすること

県及び南部・東部地域の町村において以下の取組を進めているところ。

○地域の自然環境や眺望を活かした、公設民営によるオーベルジュの整備と運営

※地域例：御杖村（畜産牧場内に新設）、天川村（村温泉地に新設）等

○各施設のネットワーク化（ぐるっとオーベルジュ）と一体的なPR等の実施

【要望】

この新たな農村振興の取組を推進するため、**町村が行う**オーベルジュの整備事業に対し、**支援**をお願いしたい。



NAFICを拠点に食と農の接続によるオーベルジュの整備とそれらの施設のネットワーク化を推進